

# 令和7年度入学生 キャリア教育全体計画書

学校番号	36	学校名(課程)	小諸商業高等学校(全日制)
------	----	---------	---------------

## 1 全体目標

○ 人の役に立ち、世の中の役に立ち、自律して生き抜く人材を育てる。

## 2 現状・課題

・進学希望者が増加し、就職希望者は減少している。  
 ・商業科での学びを次の進路先につなげようとする姿は見られるものの、目標を高く掲げることではなく、将来の目標が明確でないまま、現在の実力で容易に入れる進学先や就職先を選ぶ傾向がある。

## 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)【キャリア・デザイン力】を含める。  
 学校で言い換えた力でもよい。

- a 自分を知り、他者を理解し、人とのつながりの中で自分をコントロールできる力。
- b 現代社会の流れを感知し、社会の中で自分がどのように生き抜いていくかを考え、実践する力。
- c 現状を知り、自分が乗り越えなければならない課題を見つけ、乗り越えるための方策を他者と共有しつつ行動する力。

## 4 内容

指導項目	指導方針(対応する項目)
① 自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する	ア 3年間、学校全体で段階的かつ組織的にキャリア教育に取り組む。〈①～④〉 イ 自らを知るとともに、人とのつながりの中で自らをコントロールできるようにする。〈①、②〉
② 仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む	ウ ささまざまな検査、講演会、学校行事をとおして、生徒に何を学ばせ、どんな知識・技能・力を身につけさせるのか明確にする。〈③〉
③ 様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す	エ 現代の社会が求めている人間像を明確にするるとともに、そのようになるために今、何をすべきかを明確にする。〈②～④〉ア
④ 卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等(実施学年)
教科の授業	自分のキャリアプランに対して、今学んでいることがどのような意味を持つのかを、常に自覚する。〈1～3年〉
総合的な探究の時間	(課題研究で代替)
特別活動	・LHRの中で、どの時期に何を行うか明らかにし、計画的にキャリア教育を実施する。〈1～3年〉 ・学校行事をとおして何を生徒に体験させ、どんな力をつけさせたいのか明確にする。〈1～3年〉
校外の体験活動(就業体験活動等)	就職希望はもとより、それ以外の生徒にもキャリアプラン作成に役立つ就業体験に積極的に参加させる。〈1～3年〉
地域や産業界等との連携	・地元企業との連携やスマイル小商店街の活動をとおして、地域の人々と触れ合い、地域に貢献する。〈1～3年〉 ・キッズワークや小高連携事業を通じて、子どもと接する中で自らを高める。〈1～3年〉
評価	自己評価や生徒間での相互評価を重視する。〈1～3年〉
中学校との連携(指導の継続性)	高校入学時からキャリア教育を実施する。そのスタートとしては、中学までのキャリア・パスポートを振り返る。〈1年〉
校内の推進体制	教頭が中心となり、学年会、進路指導、教科指導、生徒指導、生徒会係などの連絡調整を行い、学校全体としてキャリア教育に取り組む。
キャリア・パスポートの取組	・スタディサプリ(リクルート)の「活動メモ」を随時活用し、高校生活を見通したり振り返ったりしながら、学びの履歴を積み重ねていく。 ・就業体験、学校行事、課題研究などを「活動メモ」で見通し、振り返りながら、学びの履歴を積み重ねていく。

5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣や学習習慣を身につける。</li> <li>○基礎学力を定着させ、家庭での学習時間を確保する。</li> <li>○自分の生き方を問い、自ら判断していくことで、自律した人材を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通教科の基礎学力を定着させ、専門科目の知識・技能を向上させる。</li> <li>○現在の社会や経済の仕組みを理解し、自分の生き方について考える。</li> <li>○地域との交流を通して、課題解決能力や実践力を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○商業・ビジネスに関する高度な専門知識や技能を修得する。</li> <li>○地域に貢献するとともに、自らを成長させる力を養う。</li> <li>○自分のライフプランについて考える。</li> </ul>
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活実態調査・挨拶・身だしなみの指導</li> <li>○担任と生徒の個別面談</li> <li>○進路ガイダンスの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路ガイダンスの実施</li> <li>○進路講演会の実施</li> <li>○スマイル小商店街の運営</li> <li>○連携事業の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進路ガイダンスの実施</li> <li>○担任や進路指導係と生徒の個別面談</li> <li>○スマイル小商店街の運営</li> <li>○連携事業の充実</li> </ul>
評価	自己評価、生徒間の相互評価を重視	自己評価、生徒間の相互評価を重視	自己評価、生徒間の相互評価を重視

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	総合的な探究の時間	特別活動 等	その他 (面接・評価等)
1 年	4 高校の学習へのオリエンテーション 全教科:基礎学力を定着させ、学習習慣を確立する。(通年) ビジネス基礎:ケースメソッド(通年) 6 商業科目:資格取得とキャリアプラン①		高校生活オリエンテーション 進路オリエンテーション 進路ガイダンス 進路行事 小商祭	個人面談の実施(4・7月)
	7 夏休 合同学習会(予定)		就業体験活動(希望者)	
	10 ビジネス基礎:スマイル小商店街		クラスマッチ スマイル小商店街	個人面談の実施(12月)
	11 商業科目:資格取得とキャリアプラン②		科目選択・選択講座ガイダンス 合唱コンクール	
2 年	1 ビジネス基礎:スマイル小商店街株主総会 各教科:学習成果発表会 商業科目:資格取得とキャリアプラン③		スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会 進路ガイダンス	個人面談の実施(1~2月)
	3 国語・数学・英語:到達度テスト		signposts from Kosyo	
	春休		オープンキャンパス参加(各自)	
	4 教科ガイダンス 各普通教科:学力の向上(通年) 商業科目:専門科目における知識・理解・技能の向上(通年) 小諸探究:地元をケースとした探究学習(通年)		新学年ガイダンス 進路オリエンテーション 進路ガイダンス 小商祭	個人面談の実施(4・7月)
6 商業科目:資格取得とキャリアプラン④		就業体験活動(希望者)		
7 夏休 合同学習会(予定)		クラスマッチ 修学旅行	個人面談の実施(12月)	
10 小諸探究:スマイル小商店街		スマイル小商店街 科目選択・選択講座ガイダンス 合唱コンクール		
11 商業科目:資格取得とキャリアプラン⑤		スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会 進路ガイダンス	個人面談の実施(1~2月)	
3 年	1 小諸探究:スマイル小商店街株主総会 各教科:学習成果発表会 商業科目:資格取得とキャリアプラン⑥	(課題研究で代替)	スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会 進路ガイダンス	個人面談の実施(1~2月)
	3 国語・数学・英語:到達度テスト		signposts from Kosyo	
	春休		オープンキャンパス参加(各自)	
	4 教科ガイダンス 各普通教科:学力の向上(通年) 商業科目:専門科目における知識・理解・技能の向上 総合実践:スマイル小商店街運営(通年)		新学年ガイダンス 進路オリエンテーション 進路ガイダンス	個人面談の実施(4・7月)
6 商業科目:資格取得とキャリアプラン⑦		進路行事 小商祭		
7 夏 面接講習会		就業体験活動(希望者)		
休 小論文対策講座		オープンキャンパス参加(各自)		
10 総合実践:スマイル小商店街		クラスマッチ スマイル小商店街	個人面談の実施(12月)	
11 商業科目:資格取得とキャリアプラン⑧	合唱コンクール			
1 総合実践:学習成果発表会	スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会			